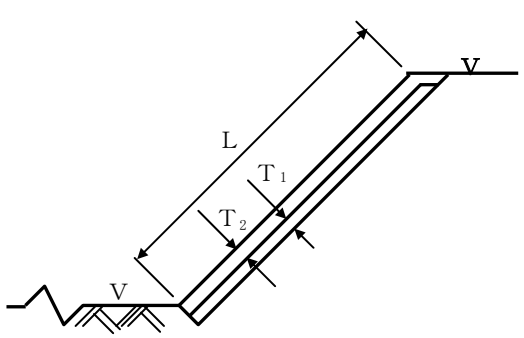
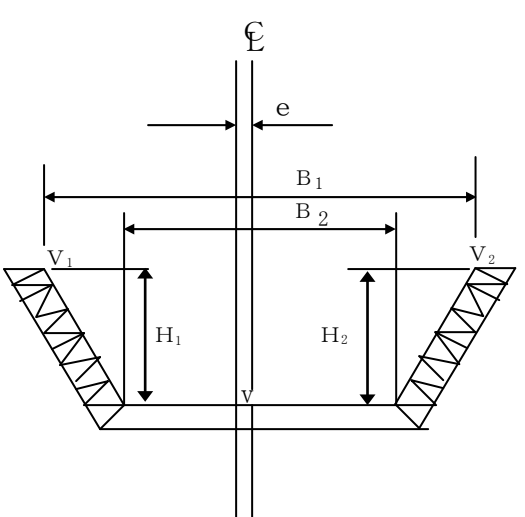


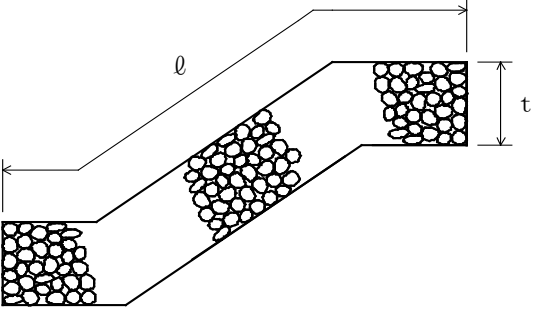
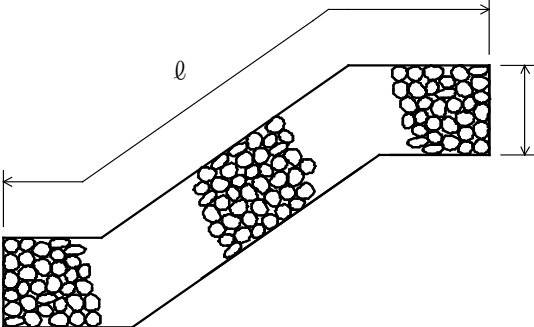
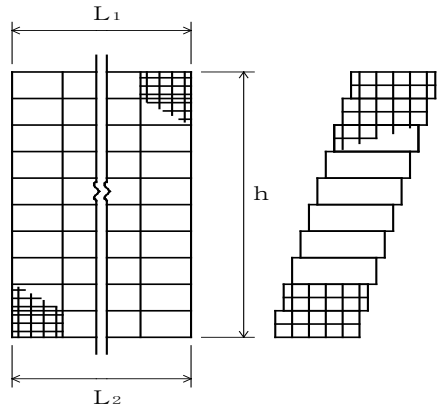
工 種		項 目	(参 考) 規 格 値 (mm)	測 定 基 準
6 河 川 及 び 排 水 路 工 事	コンクリート法覆 工	基準高 (V)	⊕ 45	施工延長おおむね 50mにつ き 1 箇所割合で測定する。 上記未満は 2 箇所測定する。
	アスファルト法覆 工	厚さ(T)	厚さ 10 cm未満 ⊖20 厚さ 10 cm以上 ⊖30	
		法長(L)	法長 2m未満 ⊖50 法長 2m以上 ⊖100	
		施工延長	⊖ 0.1%、 ただし延長 150m未満 ⊖ 150	
	コンクリートブロ ック積み水路 鉄筋コンクリート 柵渠	基準高 (V)	⊕ 50	基準高、中心線のズレ (直線 部)については施工延長おお むね 50mにつき 1 箇所の割 合で測定する。 中心線のズレ(曲線部)につ いてはおおむね 10 mにつ き 1 箇所の割合で測定する。 上記未満は 2 箇所測定する。 幅、高さについては施工延長 50mにつき 1 箇所の割合で測 定する。 上記未満は 2 箇所測定する。
		幅(B)	⊖ 40	
		高さ(H)	⊖ 40	
		中心線のズレ (e)	直線部 ⊕ 50 曲線部 ⊕ 100	
施工延長		⊖ 0.1%、 ただし延長 150m未満 ⊖ 150		

管 理 方 式			測 定 箇 所 標 準 図	摘 要
管理図表によるもの	結果一覧表によるもの	構造図に朱記、併記するもの		
基準高、厚さ、法長で20点以上のもの	左記のもので20点未満のもの及び施工延長	—		
基準高、幅、高さ、中心線のズレで20点以上のもの	左記のもので20点未満のもの及び施工延長	—		幅、高さは柵渠には適用しない。

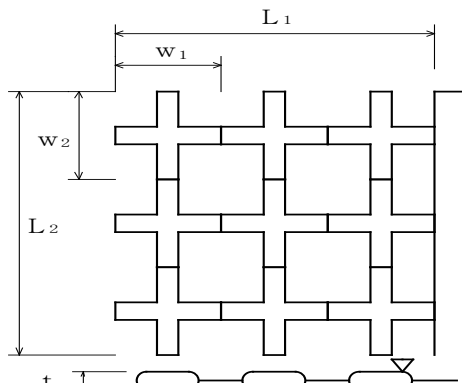
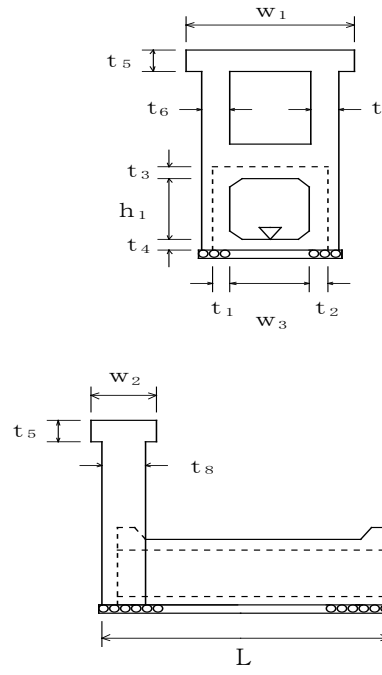
工 種		項 目	(参 考) 規 格 値 (mm)	測 定 基 準
6 河 川 及 び 排 水 路 工 事	ライニング水路 連節ブロック	基準高 (V)	⊕ 75	施工延長おおむね 50mにつき 1箇所割合で測定する。 上記未満は2箇所測定する。
	コンクリートマッ ト	幅(B)	⊖ 75	
		法長(L)	法長 2m未満 ⊖50 法長 2m以上 ⊖100	
		施工延長	⊖ 0.1%、 ただし延長 150m未満 ⊖ 150	

管 理 方 式			測 定 箇 所 標 準 図	摘 要
管理図表によるもの	結果一覧表によるもの	構造図に朱記、併記するもの		
基準高、幅、法長で 20 点以上のもの	左記のもので 20 点未満のもの及び施工延長	—		布設時の値である。

工 種		項 目	(参 考) 規 格 値 (mm)	測 定 基 準
6 河 川 及 び 排 水 路 工 事	かごマット	法 長 l	$\ominus 100$	施工延長 40m (測点間隔 25m の場合は 50m) につき 1 箇所、延長 40m (又は 50m) 以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。
		厚 さ t	$\ominus 0.2 t$	
		延 長 L	$\ominus 200$	
	じゃかご	法 長 l	$\square < 3 \text{ m} \ominus 50$ $\square \geq 3 \text{ m} \ominus 100$	施工延長 40m (測点間隔 25m の場合は 50m) につき 1 箇所、延長 40m (又は 50m) 以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。
		厚 さ t	$\ominus 50$	
	ふとんかご、かご 枠	高 さ h	$\ominus 100$	施工延長 40m (測点間隔 25m の場合は 50m) につき 1 箇所、延長 40m (又は 50m) 以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。
		延 長 L_1, L_2	$\ominus 200$	

管 理 方 式			測 定 箇 所 標 準 図	摘 要
管理図表によるもの	結果一覧表によるもの	構造図に朱記、併記するもの		
法長、厚さで20点以上のもの	左記のもので20点未満のもの及び施工延長	—		
法長、厚さで20点以上のもの	左記のもので20点未満のもの	—		
高さで20点以上のもの	左記のもので20点未満のもの及び施工延長	—		

工 種		項 目	(参 考) 規 格 値 (mm)	測 定 基 準
6	根固めブロック工	基準高▽	層 積 ⊕100 乱 積 ⊕ t / 2	施工延長 40m (測点間隔 25m の場合は 50m) につき 1 箇所、延長 40m (又は 50m) 以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。 幅、厚さは 40 個につき 1 箇所測定。
		厚 さ t	-20	
		幅 w ₁ w ₂	層 積 ⊖20 乱 積 ⊖ t / 2	
		延長 L ₁ L ₂	層 積 ⊖200 乱 積 ⊖ t / 2	1 施工箇所毎
河 川 及 び 排 水 路 工 事	樋門・樋管 函渠工 (本体工)	基 準 高 ▽	⊕30	柔構造樋門の場合は埋戻前 (載荷前) に測定する。 函渠寸法は、両端、施工継手箇所及び図面の寸法表示箇所にて測定。 門柱、操作台等は、図面の寸法表示箇所にて測定。 プレキャスト製品使用の場合は、製品寸法を規格証明書で確認するものとし、『基準高』と『延長』を測定。
		厚 さ t ₁ ~ t ₈	⊖20	
		幅 w ₁ , w ₂	⊖30	
		内空幅 w ₃	⊖30	
		内空高 h ₁	⊕30	
		延 長 L	⊖200	

管 理 方 式			測 定 箇 所 標 準 図	摘 要
管理図表によるもの	結果一覧表によるもの	構造図に朱記、併記するもの		
基準高、厚さ、幅で20点以上のもの	左記のもので20点未満のもの及び施工延長	—	 <p>A plan view diagram of a grid structure. It shows a rectangular grid with four vertical and four horizontal bars. Dimensions are indicated: L_1 is the total width, w_1 is the width of one vertical bar, w_2 is the width of one horizontal bar, L_2 is the total height, and t is the thickness of the bars. Below the grid, three oval shapes represent measurement points.</p>	
		構造図の寸法表示箇所を測定する。	 <p>Two detailed cross-sectional diagrams of the grid structure. The top diagram shows a vertical section with dimensions w_1 (width of the top flange), t_5 (flange thickness), t_6 (web thickness), t_7 (web thickness on the right), t_3 (height of the web), h_1 (height of the central opening), t_4 (thickness of the base), t_1 (width of the base on the left), w_3 (width of the base), and t_2 (width of the base on the right). The bottom diagram shows a side view with dimensions w_2 (width of the top flange), t_5 (flange thickness), t_8 (web thickness), and L (total length). Both diagrams show oval measurement points at the base.</p>	

工 種		項 目	(参 考) 規 格 値 (mm)	測 定 基 準
6 河 川 及 び 排 水 路 工 事	排水路（土水路）	基準高（V）	指定したとき $\ominus 65$	施工延長おおむね 50mにつき 1箇所割合で測定する。 上記未満は2箇所測定する。
		幅（B）	$\oplus 100$ $\ominus 50$	
		高さ（H）	$\oplus 150$ $\ominus 50$ 指定したとき $\oplus 100$ $\ominus 50$	
		施工延長	$\ominus 0.2\%$ 、ただし延長 200m未満 $\ominus 400$	
	排水路（コンクリ ート 2次製品水 路）	基準高（V）	$\oplus 50$	施工延長おおむね 50mにつき 1箇所割合で測定する。 上記未満は2箇所測定する。
		幅（B）	$\oplus 100$ $\ominus 50$	
		高さ（H）	$\oplus 150$ $\ominus 50$ （ただし堤 塘H2は） $\oplus 100$ $\ominus 35$	
		施工延長	$\ominus 0.2\%$ 、ただし延長 200m未満 $\ominus 400$	

管 理 方 式			測 定 箇 所 標 準 図	摘 要
管理図表によるもの	結果一覧表によるもの	構造図に朱記、併記するもの		
基準高、幅、高さで 20 点以上のもの	左記のもので 20 点未満のもの及び施工延長	—	<p>The diagram shows a cross-section of a drainage structure. It features a central channel with a sloped bottom and a flat top. The total width of the top surface is labeled B₀. The width of the top surface on the left side is B₃, and on the right side is B₂. The height from the base to the top surface on the left is H₁, and on the right is H₂. The height of the channel bottom from the base is H₃. A vent labeled V is shown at the bottom center with a width B₁.</p>	
			<p>The diagram shows a cross-section of a drainage structure, similar to the one above but with a different profile. It features a central channel with a sloped bottom and a flat top. The total width of the top surface is labeled B₀. The width of the top surface on the left side is B₃, and on the right side is B₂. The height from the base to the top surface on the left is H₁, and on the right is H₂. The height of the channel bottom from the base is H₃. A vent labeled V is shown at the bottom center with a width B₁. An additional height H₄ is indicated between the top surface and the channel bottom on the right side.</p>	<p>コンクリート 2 次製品（柵渠・排水フリーム）等で許容範囲内であってもスパン相互の不陸が著しくあってはならない。コンクリート 2 次製品の寸法は各々の規格値による。</p> <p>* 柵渠は底面コンクリート打設</p>